

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成30年7月12日(2018.7.12)

【公表番号】特表2017-506949(P2017-506949A)

【公表日】平成29年3月16日(2017.3.16)

【年通号数】公開・登録公報2017-011

【出願番号】特願2016-550746(P2016-550746)

【国際特許分類】

A 6 1 M 16/06 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 16/06 C

【手続補正書】

【提出日】平成30年6月4日(2018.6.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

患者の鼻孔内に挿入可能であるように構成される第 1 の鼻プロングであって、第 1 の通路が第 1 の方向に沿って第 1 の鼻プロングを通じて延びる、第 1 の鼻プロングと、

異なる第 1 の直径及び第 2 の直径を有するチューブに接続可能な第 1 の側方ポートとを含み、

該第 1 の側方ポートは、前記第 1 の方向に対して直交する第 2 の方向に沿って延びる第 2 の通路を含み、該第 2 の通路は、前記チューブを挿入可能に受け入れるように構成される第 1 の端を有し、且つ、該第 1 の通路と連通する第 2 の端を有し、

前記第 2 の通路は、前記第 1 の直径を有する前記第 1 の端にある第 1 の区画と、前記第 2 の直径を有する第 2 の区画と、前記第 1 及び第 2 の区画の間の第 1 の段部と、前記第 2 の通路の前記第 2 の端と前記第 2 の区画との間の第 2 の段部とを含み、前記第 1 の段部は、前記第 2 の区画の内への、前記第 1 の直径を有する第 1 のチューブの挿入を防止するように構成され、前記第 2 の段部は、前記第 2 の通路の更に内への、前記第 2 の直径を有する第 2 のチューブの挿入を防止するように構成され、

前記第 2 の段部は、前記第 2 の通路の上方内周に沿ってのみ配置され、前記第 2 の通路内への挿入されたチューブの更なる挿入を防止するように前記チューブの端面に当接する硬質ストップとして機能する壁部分で構成される、

呼吸ノーズピース。

【請求項 2】

患者の他の鼻腔内に挿入可能であるように構成される第 2 の鼻プロングであって、第 3 の通路が前記第 1 の方向に沿って第 2 の鼻プロングを通じて延びる、第 2 の鼻プロングと、

前記チューブに接続可能な第 2 の側方ポートとを含み、該第 2 の側方ポートは、前記第 2 の方向に沿って延びる第 4 の通路を含み、該第 4 の通路は、前記チューブを挿入可能に受け入れるように構成される第 1 の端と、前記第 3 の通路と連通する第 2 の端とを有し、

前記第 4 の通路は、前記第 1 の直径を有する前記第 1 の端にある第 3 の区画と、前記第 2 の直径を有する第 4 の区画と、前記第 3 及び第 4 の区画の間の第 3 の段部と、前記第 4 の通路の前記第 2 の端と前記第 4 の区画との間の第 4 の段部とを含み、前記第 3 の段部は、前記第 3 の区画の内への、前記第 1 のチューブの挿入を防止するように構成され、前記

第 4 の段部は、前記第 4 の通路の更に内への、前記第 2 のチューブの挿入を防止するように構成される、

請求項 1 に記載の呼吸ノーズピース。

【請求項 3】

前記第 1 の側方ポートと前記第 2 の側方ポートとの間に延び、患者に対して当該呼吸ノーズピースを支持するように構成される、架橋区画を更に含む、請求項 2 に記載の呼吸ノーズピース。

【請求項 4】

前記架橋区画の頂面は、前記第 1 の方向に沿う前記架橋区画の高さが前記第 1 及び第 2 の鼻プロングの間の中間地点付近で減少させられるよう、湾曲させられる、請求項 3 に記載の呼吸ノーズピース。

【請求項 5】

前記頂面に隣接する前記架橋区画の側面は、前記架橋区画の前記側面の間の幅が前記第 1 及び第 2 の鼻プロングの間の前記中央地点付近で減少させられるように、湾曲させられる、請求項 4 に記載の呼吸ノーズピース。

【請求項 6】

前記第 4 の通路の前記第 2 の端と連通する第 1 の端を有し、第 2 の端を有する、前記架橋区画内の第 5 の通路と、

前記第 1 の方向に沿って延びる第 6 の通路を含む経口採取ポートとを更に含み、前記第 6 の通路は、前記第 5 の通路の前記第 2 の端と連通する第 1 の端を有し、患者の口に隣接するように構成される第 2 の端を有する、

請求項 3 に記載の呼吸ノーズピース。

【請求項 7】

前記経口採取ポートは、前記第 6 の通路の前記第 2 の端で患者の口に向かって傾斜させられる、請求項 6 に記載の呼吸ノーズピース。

【請求項 8】

前記第 2 の通路は、前記第 2 の直径よりも小さな第 3 の直径を有する追加的な区画を更に含み、該追加的な区画は、前記第 2 の通路の前記第 2 の端と前記第 2 の段部との間に延びる、請求項 1 に記載の呼吸ノーズピース。

【請求項 9】

前記第 2 の通路の前記第 2 の端は、前記第 1 及び第 2 の通路の間のガスの流れを滑らかに方向変更するように構成される球状の形状を有する、請求項 1 に記載の呼吸ノーズピース。

【請求項 10】

フレキシブルであるよう十分に低いデュロメータを有する、ポリ塩化ビニル、熱可塑性エラストマ、シリコン、エチレンプロピレンモノマー、又はウレタンで構成される、請求項 1 に記載の呼吸ノーズピース。

【請求項 11】

患者の鼻孔内に挿入可能であるように構成される第 1 及び第 2 の鼻プロングと、

第 1 の通路を有する第 1 の側方ポートであって、前記第 1 の通路は、異なる第 1 及び第 2 の直径を有するチューブを挿入可能に受け入れるように構成される第 1 の端と、前記第 1 の鼻プロングと連通する第 2 の端とを有する、第 1 の側方ポートと、

第 2 の通路を有する第 2 の側方ポートであって、前記第 2 の通路は、前記チューブを挿入可能に受け入れるように構成される第 1 の端と、前記第 2 の鼻プロングと連通する第 2 の端とを有する、第 2 の側方ポートとを含み、

前記第 1 及び第 2 の通路の各々は、

前記第 2 の直径を有する第 2 の区画が後続する前記第 1 の端で前記第 1 の直径を有する第 1 の区画であって、前記第 1 の直径は、前記第 2 の直径よりも大きい、第 1 の区画と、

前記第 2 の区画に続く第 3 の区画であって、前記第 2 の直径よりも小さな第 3 の直径を有する、第 3 の区画と、

前記第 1 及び第 2 の区画の間の第 1 の段部、並びに前記第 2 及び第 3 の区画の間の第 2 の段部とを含み、

前記第 1 の段部は、前記第 2 の区画の内への、前記第 1 の直径を有する第 1 のチューブの挿入を防止するように構成され、前記第 2 の段部は、前記第 2 の通路の更に内への、前記第 2 の直径を有する第 2 のチューブの挿入を防止するように構成され、

前記第 2 の段部は、前記第 2 の通路の上方内周に沿ってのみ配置され、前記第 2 の通路内への挿入されたチューブの更なる挿入を防止するように前記チューブの端面に当接する硬質ストップとして機能する壁部分で構成される、

呼吸ノーズピース。

【請求項 1 2】

前記第 1 及び第 2 の側方ポートの間に延び、患者に対して当該呼吸ノーズピースを支持するように構成される、架橋区画と、

該架橋区画内の第 3 の通路であって、前記第 1 の通路の前記第 2 の端と連通する第 1 の端を有し、且つ、第 2 の端を有する、第 3 の通路と、

前記第 1 及び第 2 の鼻プロングと同じ方向に沿って延びる経口採取ポートであって、前記第 3 の通路の前記第 2 の端と連通する第 1 の端を有し、且つ、患者の口に隣接するように構成される第 2 の端を有する、第 4 の通路を含む、経口採取ポートとを更に含む、

請求項 1 1 に記載の呼吸ノーズピース。